

議 事 録

会 議 名	一般社団法人天草宝島観光協会第5回理事会
日 時	期 日：平成31年3月27日（水） 時 間：14時00分～16時00分
場 所	天草市商工会 大会議室
議 事 内 容	
出席者	出席理事：馬場昭治、下田昇一郎、濱崎昭臣、高廣宗明、松本國雄、松本英樹、金子信之、崎本弘訓、永田章一、濱崎宗治、田中光徳、米田楊昌、中村健一郎 13名 欠席理事：山本博、一郷幸則、山下修平、松永英也、原田茂、浜悦男、平下豊、藤本貴士、岩下行也 9名 出席監事：田崎良輔、小田宗雄 2名 事務局：赤木聖一、城下聡子、大塚純子、中村彩、吉田綾、濱崎美圭、古川雄一 7名 支部事務局：五和支部担当山下 1名
議事録署名者	会長 永田章一 監事 田崎良輔 監事 小田宗雄
議 題	別添レジュメのとおり
1. 開会	(馬場副会長) 皆さんこんにちは。桜も咲いていい季節になったなど。そんな暖かくて眠くなるような日ですけれども、今日の会議は非常に重要なことがたくさんありますのでしっかりメモをしていただきたいと思います。それでは平成30年度天草宝島観光協会第5回の理事会を開催いたします。よろしくお願い致します。
2. 会長挨拶	皆さんこんにちは。年度末の本当に忙しい中にご出席をしていただきまして誠にありがとうございます。いよいよ今年度の最後の理事会ということで、今年度はじゃらんの九州山口地方の

行ってよかった観光地の1位ということで、1位を頂いて、そして先月は県庁で朝食キャンペーンの県知事表彰を頂きました。食を通じて皆様方に評価いただいているのかなという風に思っておりますけれども、ただ世界遺産になって宿の宿泊が思うように上がってないと、そういう声も聞いておりますので、今回いろんな意見が出るのではないかなというふうに思っております。今日は貴重なご意見を頂きながら進めていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

(1) 平成30年度事業経過報告について

(事務局 赤木)

九州一の観光地を目指して420万人顧客化プロジェクトということで、詳細につきましては割愛させていただきます。まず3ページ目をご覧ください。天草市内主要宿泊施設ごとで1月まで分かっております。11月までは前年を超える比が出てたんですけれども、12、1と96%、94%というところになっております。年間通していうと前年対比102.6%という状況でございます。続きまして崎津の状況なんですけれども、先程会長からもあった通り崎津集落については非常に伸びているというところがございます。前年対比201%。ただ宿泊がそれに伴っていないという状況でございます。続きまして5ページめをご覧ください。当協会が観光ガイドの事務局をしております、こちらの件数なんですけれども2月末現在で654件、案内したお客さんの数が1万人以上ということで、こんねんど16万人くらい崎津に来られる予想なんですけれども、その1万人はガイド付きで価値をしっかりと伝えて回っていただくことができているという状況でございます。続きまして6ページ目なんですけれども、世界遺産に合わせて画像貸し出し件数、メディア取材件数も増えています。画像貸し出し件数が3月15日現在で440件。メディア取材件数が201件で非常に多くメディアの方に取り上げられている状況でございます。続きまして7ページ目をご覧ください。こちら途中までは先般の理事会で報告させていただいたんですけれども、8月21日から12月28日まで天草伊勢えび祭りを18施設で開催いたしました。平成29年度は1億6千万円の期間中売上だったんですけれども、売上目標1億6千万円に対して2億1,291万円ということで前年対比146%ということで、相当数の集客があったキャンペーンになっております。8ページ目をご覧ください。伊勢えび祭りが終わった後冬のオフシーズンの集客ということで、今回2回目となる天草冬の夜美鍋キャンペーンを実施しております。こちらが前年5,232,568円、今年が5,413,692円になっております。9ページ目をご覧ください。左側の天草朝食キャンペーンの実施ですが、3月2日まで宿9件、パン屋さん9件、10施設で天草朝食キャンペーンの実施を行いました。こちら先程会長から報告があった通りこちらの事業につきまして熊本県の地域づくり夢チャレンジ大賞の知事表彰を頂いております。右側なんですけれども、別にチラシも置いておりますが3月21日から5月31日までムラサキウニの漁の解禁に合わせて今年で4回目となる天草生うに三昧を開催しております。参加施設につきましては22施設。宿10件、飲食12施設で開催をしております。続きまして10ページ目でございます。これも前回の理事会でご報告させていただいておりますけれど

も、事業委員会でモデルコースの充実を図る必要があるだろうという事で、前泊、後泊を増やすためにもモデルコースの充実を図るうえで情報を集めようということで、今回天草に来たことがある人、来たことがない人がターゲットということで旅の思い出を募集いたしました。応募総数は542通とたくさんの方に応募いただきました。今日この後理事会終了後に事業委員長、並びに副委員長で思い出の審査を行いまして大賞と最優秀賞を決定します。右側ランチガイドブックボリューム3の増刷ということで今日お配りしておりますランチガイドブックできあがったばかりなんですけれども、内容を新しい店舗等を含めまして増刷を行っております。左下外国人旅行者向け英語、中国語、韓国語のホームページの公開を2月28日にホームページじょうで公開しております。右下お1人様モニターツアーということで、かっこ予定としておりますけれども先週3月23日から24日にこちらのお1人様のモニターツアーを実施いたしまして、今現在アンケート結果等を聞き取りまして今後活かせるように行っていきたいと思っております。続きまして11ページ目をご覧ください。その他のイベントといたしまして、アマクササンタアイランド事業、イルミネーションや冬の集客イベントを協議会と連携して行っております。右側島あじマラソン宿泊&オプションツアーということで大人気の御所浦島あじマラソンの宿泊とオプションツアーの配宿を行っております。東京で島の宝、観光と物産フェアということで、全国の島と連携しましてプロモーション活動を2月22日から23日まで実施しております。右下第8回九州アカペラコンサート開催ということで、うちが事務局をしてるんですけれども3月2日と3月3日合わせて1251名の天草市民センターへお越しいただいて喜んでいただいています。12ページ目なんですけれども、天草ぐるっと周遊バスCコース受託ということがございます。

(事務局 大塚)

資料2をご覧ください。こちらに書いてあります通り夏、秋、冬、3回調査を行っております。それぞれ200名程度から調査を行っております。内容については詳しくな中面を見ていただくとわかるかと思うんですけれども、4ページ目をご覧ください。今回のご旅行は、日帰りですか、宿泊ですかというところで聞いております。そうしますと、崎津に来られたお客様は大半が1泊2日以上、もしくは3日以上ということになっており、また宿泊エリアについても調査しております。7割近くが天草島内の宿泊ということが分かっております。以上他は後程資料を見ていただければと思います。以上です。

(会長)

これまでの30年度だいたい11月から、最終的な日には12月4日だったかな。皆さま方からご質問等をいただきたいと思えます。

(濱崎理事)

インバウンドですけれども、イラストマップの中国語版を増刷するということですね。下田あたりは中国、台湾、香港1% 来ていません。それに対して作る意味があるかどうかですたい

(一社) 天草宝島観光協会

ね。それよりも私はインバウンドの東西、九州、国内のインバウンドやった方がいいんじゃないかなと思うんですよね。ほとんど来てないですよ上天草岬亭ぐらいじゃないかな入ってるのは、望洋閣に聞いてもほとんどないって言う。そういう状況中で、どうですかアレグリアなんかは。

(一郷理事)

インバウンド多くないですよ。

(濱崎理事)

やっぱり香港とか高雄とかですね。1%満たない。

(会長)

岬亭さんは熱心にやっぱり行きよらすみたいです。営業に。

(松永理事)

ゴルフとセットが多かみたいです。韓国の、マスターズまで来て。よくバス見ます。

(濱崎理事)

そういうところは伸びる要素があるけんですね、募集して。見込みのないものにお金つかってもどうかなって思うとたいな。普通のお客様も日本人のお客さんも、まあ必要ないんじゃないかって私は思うんだよね。

(会長)

これアンケート調査でいろいろ出てくるとやかと。

(事務局 赤木)

基本的にはデータをもとに、天草に来られてるのが香港、台湾の方が多いいところのデータで、宿泊のパーセンテージでいうと1%ぐらい。天草市内に外国人の宿泊者数1%っていう状況なんですけれども、基本的には昨年のもとのベースが少ないので2、3千人ぐらいだったと思うんですけれども、今年が倍近くに伸びているという状況で来られるお客さんをまだ呼び込みまではできてない、集客までの充実を図るという意味で、呼び込みはしてないんですけれども、ただ来られているお客さんがいらっしゃるので、そのお客さんが不自由なく天草に来てよかったと思ってもらえるようにこの繁体字というのを作成、増刷していただく。

(濱崎理事)

前からですね日本語はお客さん、日本人のお客さん持っていくけど、英語、中国語はほとんど

減らん
とですよ。

(会長)

はい。その辺調べて。

(赤木事務局長)

基本的には2,000部しか作ってないので、各施設から要望があって今回増刷をしているという状況です。

(会長)

ゴルフは、韓国からが多かったこと。

(松永理事)

岬亭さんは、よく来てるんですよ。ゴルフとセットで。向こうは今から寒くてできないでしょ。こっちが安くもなるし、凍らないないからできるっていう。

(会長)

今年の実現ができなかったんですけども、この前から問い合わせが韓国の実業団の野球チームがキャンプに来たいっていう問い合わせもあって、今年はできなかったけど次年度に向けて、市長もぜひそういうのをどんどん受け入れてくれというふうにおっしゃってるので、まあそういうところからも繋がっていけば、向こうからもファンが来たりとかするんじゃないかなと思っております。

(一郷理事)

岬亭は単独ですよ、会社の方針もあって息子さんがよく海外に行っていてセールス活動してるんですよ。上天草さんのシークルーズさんも八代からの日帰りのイルカウォッチングがメインですよ、集客してる。地方も今後長い目で見れば3,000万人いくと言われてますので、日本に来るインバウンドもですよ。やはり協会としてもインバウンドに対しては今から、対策をしっかりとったほうがいいのかなと思いますけどね。まだ少なかですよ、うちも。

(濱崎理事)

世界遺産になって増えると思って、案内からトイレから全部変えたとばってん期待外れやったもんな。熊本市内あそこは多かっですよ。アクセス的にインバウンドは厳しいのかなって。思うっですたいね。力をそこまで入れる必要ないのかなって。観光客が来たらいいいんですよ。方向転換した方がいいような、逆に島内島外に向けたほうが伸びるとよ、関東、関西あたりから

が。

(会長)

だいが世界遺産が外国メディアに取り上げられたけんですね今年は。

(濱崎理事)

天草という名前が入ったからでしょうね。関東関西はきれいに伸びてるんですね。受入がもっと増える可能性があるのにインバウンド、インバウンドって言われるからですね。

(会長)

はい。そういう意見も今後生かしながら進めていきたいと思います。

(2) 総務専門委員会、事業専門委員会の報告について

(事務局 城下)

1 ページ目をご覧ください。第3回総務専門委員会を11月15日に開催し、会費について、各支部平成31年度事業計画案及び、平成31年度予算案について協議を行いました。会費については、9月6日第2回会議において観光事業者とそうでない会員を明確化するため法人と個人会費最低の金額を10,000円と5,000円にすることを決め、9月21日の第3回理事会に諮り金額が決定されました。個人会員については、MAP、パンフレット、ホームページへの記載をしないということになりました。宿については、宿については収容人員は保健所に届けている人数で会費改定案をもとに各支部ごとに仕分けをお願いすることになっておりまして、現在各支部事務局へ依頼して12月28日までに提出してもらうようお願いをしております。各支部平成31年度事業計画案、及び平成31年度予算案については、11月15日各支部全体予算を1,300万円で天草市観光振興課へ提出しております。天草市より市と観光協会からの二重補助になっている事業がないか指摘がっております。今後予算折衝が始まりますので具体的な事業内容を聞かれることがありますので、事務局都市部で打合せをしながら決めていくこととなっております。スケジュールとしましては、会費については1月に各支部から上がってきた案をもとに検討します。3月の理事会に諮り新年度より新会費改定案の決定していきたいと思います。予算の方は3月までに決定となります。以上です。

(会長)

事務局の方より総務専門委員会について説明してもらいましたがこの件について何か質問がえられる方は。

(松本副会長)

私の方が総務専門委員会の委員長をしておりますので、私のほうから補足をしておきたいと思

(一社) 天草宝島観光協会

います。前回の理事会で最低会費は決めていただきました。その上の段階です。ね。まだどうしても皆様方にお諮りをして、検討してまたお諮りをして検討していただかなければいけないということになっておりました。専門委員会でもいろいろ委員のかたにお集まりをいただきましてですね、ご検討をいただいております。会費の改正につきましてですね、やはり一番恩恵を受けてるのは宿泊業じゃないかというふうな意見が出ておりました。ですね、一応各支部長さん宛に、各支部ごとにどういうところに当てはまるかということをご検討いただいて、それを持ち寄ってですね、どういうふうにしていくかというのが今の議題でございます。旅館業が、ただ非常に大きいところと小さいところに差があるものですからなかなかいっぺんに大きいところと同じような決め方はできないだろうということが出てきてですね、どのように区分けをしていいのかというのが我々も一番苦労している所です。各支部長さん宛にですね、一応配布しておりますので各支部で、大変お忙しい中で大変だと思いますけれども、その点についてご検討いただいて結果を出していただいてその結果をですね、決定ではありません。それを持ち寄ってその中でですね。また総務専門委員会のなかで検討してこのくらいでどうだろうかという意見が出たらですね、また再度理事会の席で皆様方にご検討し、ご判断をいただいております。それから決めていけばという風に考えております。幅が広いということが一番ネックになっておりました。ですね、我々もそこをどうしていこうかというのが一番問題でございますけれども、よろしくご検討のほどお願いしておきたいと思っております。支部長さん宛には一応文章送っております。そういう中でですね。日にちが1月いっぱいあたりになっておりますけどそれまでに各支部で、大変お忙しい時期になりますけれども、くれぐれも支部会を開いていただいてですね、どのクラスに当てはまっていくのかということを出していただければですね、またこちらの方で総務委員会で諮って、その結果を出して皆様方にご案内をしたいという風に考えております。各支部長さんそれでよろしいですかね。

(濱崎理事)

うちは会議をして、支部長、副支部長、もう1名入ってもらって (34:15)
旅館組合に関しては上げることに反対でしたけれども、あとは説得しまして

(山本理事)

本渡は最中なんです。ですね、飲食もホテルも多くてまとまらないので。支部会を開くことができないので、今書面で皆さんのところに送って改定ではこれくらいの金額にあがります。ご意見くださいっていうのを書面で送っているんですけども、半分以上の方が読まないんですよ。なので総会の時にいろいろ問題が出てくると思うんですよ、それだけ了承していただければ。すべてのお店に回るということも私も不可能なので。

(会長)

できるだけこの流れに沿って。

(崎本理事)

五和はですね、この前の総務委員会で一番天草町でたたき台を出してくれということで。それが決まってから私たちは考えようて。ほとんど五和は終わってしまってますから、それが来たら事務局の方からでも下さい。

(事務局 赤木)

それについては、1月の総務委員会で出すということで。

(崎本理事)

するとしても引っかかってくる場所は2、3件ですよ。だけんそのあれが来てから考えようと思って、まだ何もしてません。

(濱崎理事)

下田の方は12月までに決定しますように総務委員会天草町は12月までに決定するようにしています。

(松本副会長)

そればたたき台として各支部に回していただくことはできんとですかね。

(会長)

それは1月の総務専門委員会の時に出してもらって。

(山下理事)

牛深ですけれども、先月正副会長会したときかな、牛深は個人会費の方がかなり多いものだから、ほとんどの人が10,000円に上げると3割がたは会員をやめる可能性があるというんですよね、だから明日事業委員会と忘年会が牛深の場合兼ねてあるんですが、今日私もある程度旅館の個人会員と普通の個人会員とその辺のことがわからんやっただもんですから、その辺を聞いてから明日の会議に皆さんの意見も聞こうかなと思ってるんですけれども、もしよかったら5,000円と10,000円の違いを、私も長い間会議に来てなかったからあれなんですけど、詳しく教えてもらえたらと思います。

(事務局 赤木)

簡単にご説明すると、会員さんとして宝島ホテルとあったとして、宝島ホテルと赤木ホテルがあって、宝島ホテルは10,000円で会員の会費を払っている、赤木ホテルは5,000円の会費で同様の会員のメリットというか、いろいろ掲載だったりができる。5,000円と10,000円で金額は違うけれども内容が会費の額が変わらず同じだったので、最低限は商

売をされる観光業者の場合は恩恵を受ける場合は10,000円の会費に値上げをしていただいて、5,000円という今まであった金額は残して、ただその5,000円でいうのは、例えばパンフレットの掲載だとか、イベントする時にそういったところに案内がないようにしたい。

(高廣理事)

屋号が載らないってということ。

(崎本理事)

個人名もね。

(事務局 赤木)

そうです。個人名は地図とかにも載らない。

(山下理事)

何も商売してなくて、普通の個人の方が会員に入ってる人が20名程いるもんですから、その人が5,000円なんですよね、それを10,000円にするのはちょっと厳しいかなと。

(赤木事務局長)

それは5,000円でいいんです。

(崎本理事)

ここで簡単に言ってもわからんけん終わってから事務局から牛深の方にしてもらったほうがよかよ。

(高廣理事)

この前牛深の方で支部長から説明があったとですよ、微妙なとらえ方の違いで、5,000円払ってなにも載らないのかという問題になってくれば、やっぱり辞めたいって人も出る。今20人くらいって言わしたけど倍くらいできそうな気がする。牛深の場合は30、40人くらいは。

(山下理事)

その辺の説明の力が。また明日、検討します。

(崎本理事)

ちゃんと事務局から明日こんな風になってますって説明したほうがよかよ。

(赤木事務局長)

山崎が。

(会長)

次に事業専門委員会について報告おねがいます。

(事務局 大塚)

めくっていただきまして2ページ目をご覧ください。事業専門委員会なんですけれども、第5回、第6回事業委員会を10月15日、11月15日に2回開催しております。新規事業調査研修費の内容について協議を行ったところです。天草にこれまで来たことのある観光客、来たいと思っている観光客を対象に、天草でどういう風に過ごされているかというところを、天草の旅の思い出ということで募集し、お客様から実際に過ごされている天草での過ごし方や、楽しかったことなどを応募いただいてコンテストを行うようにしてはどうかということで、まとまったところです。その結果優秀作品をもとに平成31年度以降にモデルルートを作りまして、今後来られる方に滞在時間や天草での過ごし方、どういうふうにご覧いただければいいかというところで提案を行うという形になります。告知の方法としては、ホームページや、実際に来ていただいているお客さまにチラシ等を作成いたしまして、公募していただくというところで今検討しております。皆様の方にペーパー1枚の紙のものをお配りしているんですけれども、ガリットチュウの福島さん。天草市出身の吉本のお笑いタレントさんなんですけれども、その方にご協力いただきまして、話題性、情報発信力を活用できればというところで今進めております。12月中もしくは12月上旬の応募をスタートして2月末まで一般応募しまして、3月末で事務局にて応募を一旦選考しまして、事業委員長、副院長にて最終の選考をできればというところで、今考えております。以上です。

(馬場副会長)

なぜこれをするようになったのかというところでございますけれども、宿泊があまりにもまだまだ伸びてないというところ、とにかく天草に来てもらって、宿泊をしてもらって、ただ単に世界遺産に来てもらって帰って、長崎とか鹿児島とか熊本市内に泊まってもらうよりも、1泊でも多く天草に泊まってもらえるようにどうすればいいかということの中で、実際に天草に来てどういうところを回ればいいかってコースをしっかりと作るべきなんではないかと、今なかなかイルカウォッチングと世界遺産と崎津とというところだけで来られてるところが多いのかなと思ってですね。しっかりその辺のコース作りをやるのが先決だろうということで、今回こちらに決めています。地元の間人がですねやはりこういう所をおススメしようと思うよりも、実際に来られた人たちが感動されて、天草の場合は来てみてよかったナンバー1ということですね。来てみたら非常に良かったと、九州でも1番だったということでじゃらんの方でも評価をいただきましたので、それぐらい来てみないと分からないっていうのがあるもんです

(一社) 天草宝島観光協会

から、来られた人の中からこういったところがよかったのかというのが1つ。それともう1つが今、ネットでいろいろ検索ができるもんですから、まだ天草に来られたことのない人が、自分だったら天草に来てこんなことやりたいなということをですね、自分でしっかりまだ来てないひとでも応募ができる、こんなことしに行ってみたいなという、そういうところに対してですね応募していただいて、賞金を出すという。投稿してもらうということを今考えているところです。それをもとにコース作りをしてですね、どんどん今後のPRに繋げていきたいと考えております。

(会長)

今の事業委員会の説明についてなにかご質問ありませんか。

(馬場副会長)

前回説明したのかな。宿泊の所のホームページの改正、改定。

(赤木事務局長)

事業経過報告でさらっと説明しました。

(馬場副会長)

事業委員会の中で濱崎副委員長から意見がちょっとありまして、宿泊のホテルとか旅館の魅力をもっともっと発信しなければいけないんじゃないかということで、天草宝島のホームページの中に、宿泊の専門ページそこに飛んで行ったらですね、宿の人にクローズアップしてホームページをより魅力的なものにしていこうと。そういうものを改善をし、そこに対する広告費の値上げを同時にやって、特に島外、天草市以外の上天草市とかの宿泊施設に関しては、そのホームページ掲載については、今まで同額だったんですけどもそれに価格に差をつけましてやるっていうことになりました。今結局何件申込みがあってるんですか。

(事務局 吉田)

5件。

(馬場副会長)

天草市も入れて5件でしょ。

(赤木事務局長)

天草市がアレグリアさんも入れれば5件。上天草が1件です。

(崎本理事)

上天草の場合はね、会費が入ってこんとだけん倍、3倍とかその位の金額つけにやいかん。同じ値段にすること自体が間違っとる。3倍くらいもらってよかとよ。

(山本理事)

3倍は払わっさんですよ。それはちょっと値付けが悪かですよ。

(赤木事務局長)

天草市が月額7,000円で、上天草市が月額12,000円です。

(会長)

上天草市のほうでうちの天草市のホテルは載っとると。逆の立場。

(山本理事)

は、ないですね。

(赤木事務局長)

バナーだけは。観光協会同士の。

(濱崎理事)

うちのほうがアクセスは100万越してるんだから。天草市の方が。

(馬場副会長)

非常に活発な意見が事業委員会出てまして、非常に中身の濃い会議になって、時間も非常に長い会議になってます。これからも開催していてもっともっと。1つは事務局が中心になっていろんな案を出してたんですけども、そこを事業委員会としてしっかりこちらとしてももっと考えて、情報を提供していこうということになりまして、そういう形で進めていきます。よろしくをお願いします。

(3) 新規会員の承認について

(事務局 城下)

3ページをご覧ください。新規会員の承認について。提案理由、第7条に規定に基づき入会申し込みがあったものについて理事会の承認を得るものである。資料をお送りしたものと差替えをしております。こちらのこちらの新しいお配りしているものになります。正会員アルコバレノ1口10,000円本渡支部、ワールドフレンズ天草1口10,000円本渡支部、天栄食品1口10,000円牛深支部、天草わら焼き徳1口10,000円牛部支部、天草中央総

(一社) 天草宝島観光協会

合病院1口10,000円本渡支部、賛助会員株式会社5 COLORS 1口10,000円、株式会社RKKメディアプランニング1口10,000円です。こちらは報告ですけれども、退会でサンタマリア館が1口10,000円で有明支部で退会をされています。以上になります。

(赤木事務局長)

中央病院について説明していいですか。中央病院の方から相談が以前ありまして、人間ドック健康診断に対して1月2月の時期に観光客当該の方に人間ドック受入れを強化したいということで、その相談がありまして1月2月の平日となると天草の観光自体一番暇な時期で、人間ドックという理由で天草に来て集客につながればということで、今福岡からの商品で1月に今実証実験をする予定でございまして、それで会員になられらというところでございます。

(濱崎理事)

安かったらかい。

(赤木事務局長)

都市部と田舎の人間ドックに値段は違うみたいで、その差額で天草で旅行できるっていうようなメリットになります。

(崎本理事)

例えばペット検診なんかも天草市商工会で行けば1割安くなる。うちは天草市商工会でっていうことで申込みますよ。それに似たようななんかあるとだろうね。

(山本理事)

人間ドック自体はですね病院で単価を決めるので、都会は高いんですよ。都会は高い中から選ばないといけないですもんね。なので田舎は割と安い感じ。すごいところは何十万です。人間ドックなのにフルコース食わせるところもあるしですね。

(馬場副会長)

済生会あたりも8万から10万ぐらい。

(山本理事)

折角ならですね、人間ドックするついでにゆっくりするついでに天草に来てもらえればありがたいなと。

(濱崎理事)

中央病院でどんくらいすると。

(赤木事務局長)

5、6万だったと思います。ただ内容がいろいろ複雑すぎてよくわかんないんですけど、オプションつければもっと高くなると思います。

(馬場副会長)

同じ内容で福岡の山王病院同じ内容で23万ですよ。今特に中国とか、外国人の人間ドックツアーがものすごく今盛んなんです。福岡なんかもかなり来てますよ。

(崎本理事)

日本の医療が安全ということですよ。

(馬場副会長)

桜十字病院ができたでしょ。それを見込んで作ったんですって。この前東京でベトナムのお坊さんが90人くらい東京に人間ドックで来とらして、3日間東京ドームホテルで、で、人間ドックで癌が見つかって1年間で2千500万受けなきゃ。こういうことは日本の病院で治療するって。ベトナムの病院じゃ本国の病院じゃ絶対に命は助からないと。そういう富裕層というかですね、これからねらい目なのかなってね。

(会長)

ごめん。聞いたと思うとばって牛深天栄食品ってなんば作らるところ。鰹節。

(会長)

今事務局の方から正会員、賛助会員についてご説明いただきましたけれども、よろございますか。承認していただいて。

(各理事)

異議なし。

(濱崎理事)

中央病院原価はいくらくらい。

(山本理事)

ほら。すぐ興味ばもたした。すぐ食いついてこらした。そがん情報が大切かつですもんね。

(会長)

地域医療で昨日私が聞いてきて6万でした。

(崎本理事)

安心料も入っとるけんね。

(4) その他

(崎本理事)

崎津の定時ガイド終了となっとなつたけど、団体客なんか来て20人、30人ってガイドは1人500円ということ。

(赤木事務局長)

こちら資料5ページ目になるんですけども、案内人の会ガイド件数が447件になっているが、今おっしゃったツアーに来られて1人ガイドがついて、事前予約のツアーなんですけど、それが1人手配するごとに3,000円になります。こっちの定時ガイドっていうのが予約なしで崎津にこの時間行ったらガイドさんと一緒に回れるっていうのが、お客さん1人が500円払うっていう。

(崎本理事)

ちょっと聞いたかとか、県内のレストだけど天草に来てもらって、どうせ天草に来たとき崎津のそういったところ散策させてガイドつけたらガイド料がいくらになるかっていうのがわからんとたいね。1人500円ならちょっと高すぎるねと思ったたい。

(赤木事務局長)

1時間3,000円になります。

(崎本理事)

何人おっても一緒ってこと。

(赤木事務局長)

20人に1人がいいかと思います。1バス1名ぐらい。

(崎本理事)

それならよかったい。20人すれば10,000円よね。1人500円なら。

(赤木事務局長)

そうですね。こっちの予約なしの方は。予約していただいて3,000円で回っていただけます。

(崎本理事)

予約したらね。

(濱崎理事)

予約せん方が安かったい。

(山本理事)

予約した方が安い。

(濱崎理事)

人数にもよる。

(赤木事務局長)

人数にもよりますけど、予約なしの方は今は実施をしてないです。予約なしではガイドはしない。

(崎本理事)

崎津に来てもなんも説明できんけんガイドさんつけたほうが安心よね。

(赤木事務局長)

つけていただいたほうがいい。

(崎本理事)

これはどこに申し込まんまんと。観光協会ですてくれると。折角天草で総会があるけんそこは見せたがよかかなっていうふうには思うけんね。

(金子理事)

2、3人でも3,000円。

(赤木事務局長)

そうですね。

(馬場副会長)

11月25日でもうしないっていうのは案内人の会の判断ですか。

(一社) 天草宝島観光協会

(崎本理事)

3,000円は御所浦からの貸切り船代だと思えばよかった。御所浦の船は何人載ってもよかけんたい。

(赤木事務局長)

基本的には予約していただいて、事前情報というか、どこから来られるかというのも聞きますので、そういったこともガイドさん事前に伝わってるか伝わってないかっていうのもだいぶ変わってくるので。

(崎本理事)

観光協会の方で手配してくれるっていうことね。わかりました。

(濱崎副会長)

送れて来まして申し訳ありません。たまたま会長から、今議会中です。昨日私の出番でした。11月18日を夕陽の日にできないかと提案したことを答えはどうだったんですかと聞かれましたもんですから、折角だから皆さんにも協力をしていただきたいですから、1番目の答えは市として宣言できんけれども、天草西海岸サンセット協議会で決めたらやると、手伝うという答弁だったもんですから、臨時で開いて11月18日を夕陽の日とするように決定しましたので。今日楽しみに熊日に載るとるだろうと思ったら載とらんやったもんですからあさり聞いたっです。議会の中で折角ならキャッチフレーズをしようと、キャットフレーズをきめようとしたらそのキャッチフレーズができたときに一緒になってことだったもんですから、もうちょっと早くこれたんですけれども、商工観光課によって来たっですよ。今月の27日から来月の10日か11日にちょっと話あって決めますから、夕陽の日がなんやって思われるかもしれんですけど、私も18年夕陽のことを言い続けてきて、日本に夕陽百選からずっときとるとですけど、たまたま小山薫堂さんになんとか会わせてくれてずっと言うとったっですよ、そしたら11月の18日のおかげで20分間対談ができて、私の熱がどんどんどん伝わって、じゃあ今日夕陽の日にしましょっておっしゃったもんですから、昨日議会でも言ったっですけどダジャレがすきですから11月18日だからおおそれはいいやって言ったっですよ。いい日ですね。いい日なんですよ。そういうことで、先ほど馬場副会長からもありましたけれども、宿泊が伸びないと。やはり夕陽はですね絶対に宿泊につながります。皆さんもご存じだと思いますけれども、函館夜景あそこ500万人来て300万人泊まるとですよ。僕の調べた限り6割の宿泊率はどこもなかです。ちなみち天草は300万来て30万行かんとです25万9千。ということでいろんなことですよ、これは試案ですけど、まだまだ今から考えますけど、夕陽の日に来て夕陽が見れなかったら宿泊を引くとか、あるいはコンテストをするとか、あるいは折角ですから来年は11月18日が月曜日なんですよ。だから土、日、月とかってしてですね、俳句川柳をいろんな投函箱を設けて発表するとかそういう風ないろんなことをやっていき

(一社) 天草宝島観光協会

たいと思いますのでぜひご協力お願いします。11月18日です。ちなみにミッキーマースの誕生日の日だそうですね。短編映画に11月18日に出たそうです。11時間待って並んどるくらいだからまたそれも一つの手かなと、そしてまたダジャレのこぎつけで、1つの天草市は1つの旧本渡市と1つの旧牛深市と8つの町でできてるて、まあこれはあんまりうけなかったですけど、まあとにかくいろんなことでやっていきたいと思っています。よろしくお願いします。動画のほうを牛深海彩館、ぷらっと、ガイダンスセンター、動画をちゃんと見れるようにしますから。今もあつとですよでも全然も燃えとらんですから。そういうことでよろしくお願いします。

4、閉会

(馬場副会長)

皆さん今日はありがとうございました。忘年会もあるということですね、スムーズな進行にご協力いただきましてありがとうございました。これから大江のほうに回って、崎津は行かんとですね。大江は昨年に比べてなんですけどラインなんかで世界のいろんなきれいなところがぽっと出てくるんですけれども、そこでなにここ行ってみたっていう所に出てくるような、そういう所に、場所選ばれたところでもあります。そういったところから去年からお客さんも増えてまして、今年もたくさんの方が来てくれてるんじゃないかなと思っております。ちょっとご紹介なんですけれども、牛深もハイヤ大橋のライトアップをし始めました。これも3年くらい濱崎くんが熱意をもってずっと口説きまくってやっと今回。非常にがんばってやってもらいました。そのおかげでデザイナーさんに許可をもらって県の方に届けてやっと実現したことです。ぜひ見に行ってください。本当にきれいです。写真で上がってきたのしか見てないんですけど、崎津も今回がんばってますので、本当にみなさんに見に行ってもらえればと思います。それでは今日は本当にお世話になりました。ありがとうございました。これを持ちまして第4回の理事会を終了したいと思います。ありがとうございました。

一般社団法人天草宝島 観光協会第3回理事の議事録につきましては、上のとおりです。